

いのちとくらしをまもる
防災減災令和4年6月15日
山形地方気象台

梅雨入りに関するお知らせ

仙台管区気象台は、「東北地方は梅雨入りしたと見られます」と発表しました。

東北地方は、低気圧や前線の影響で、曇りや雨となっています。向こう一週間も、気圧の谷や湿った空気の影響で、曇りや雨の日が多くなる見込みです。このため、東北地方は6月15日ごろに梅雨入りしたと見られます。

(参考事項)

東北南部の梅雨入り				
今年(令和4年)	平年	平年差	昨年(令和3年)	昨年差
梅雨入り 6月15日ごろ	6月12日ごろ	3日遅い	6月19日ごろ	4日早い

(参考) 東北南部の梅雨入りの順位表(昨年まで)

統計開始：1951年

早い方から			遅い方から		
1位	6月1日ごろ	1959年	1位	6月30日ごろ	2017年
2位	6月2日ごろ	1997年	2位	6月26日ごろ	2015年
3位	6月3日ごろ	1998年	3位	6月26日ごろ	1967年

(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と一週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。

問合せ先：山形地方気象台

電話 023-622-2262